

◇BK-01 驚異の効果

BK-01 は、太古から蓄積された岩石から抽出した**多種イオン化微粒子元素 (鉱物ミネラル)** です。※純日本産です。
この**鉱物ミネラル**を特殊な方法で抽出することで**イオン交換作用 (結合) ・触媒的作用 (分解)** の2つの作用が継続的に発生します。
つまり BK-01 は、消臭や抗菌の効果だけではありません。
また、第三機関のデータは繊維などに塗布し完全に乾燥させた後 (およそ 1 週間自然乾燥) させたものを使用しデータを取っています。

◇ウイルス不活化試験 (ウイルス除去)

BK01 にウイルスを培養し 5 分後の結果です

	対象	開始時	5分後
	精製水	8.3	8.3
インフルエンザウイルス	BK01	8.3	<2.5
	精製水	7.0	6.5
ネコカシリウイルス	BK01	7.0	<2.5

8.3 とは約 1 億個、7.0 とは約 1 千万個 6.5 とは約 316 万個
<2.5 とは検出せずという値です ※日本食品分析センター調べ
※エンベロープの有無にかかわらず効果を発揮します

◇抗ウイルス性能試験 ISO18184 (持続性)

布地に BK01 を噴霧し 2 か月後ウイルスを培養し 2 時間後の結果です

	対象	接種直後	2 時間後	抗ウイルス活性値
インフルエンザウイルス	BK01	6.53	2.3	4.2
	未加工布	6.53	5.9	
ネコカシリウイルス	BK01	6.58	2.3	4.3
	未加工布	6.58	5.93	

6.5 とは約 316 万個、5.9 とは約 80 万個 ※ボーケン調べ
2.3 とは 200 個以下
 $2.0 \leq M_v < 3.0$ Small effect $3.0 \leq M_v$ Full effect
BK01 は 4.2 以上であり十分な効果を発揮します

◇抗菌テスト (財) 日本化学繊維検査協会 調べ

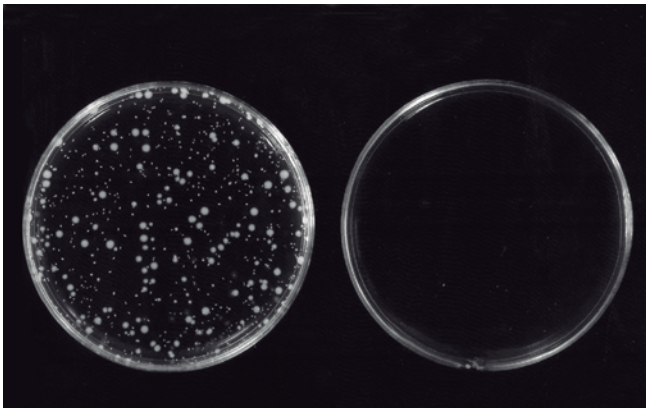
黄色ブドウ球菌				
試 料	生菌数の対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18 時間培養後		
BK01	4.0	<1.3	<5.2 基準 2.2	<3.1 基準 0
	$10^4=10000$ コ	20 コ以下		
綿標準白布	4.4	6.9	※静菌活性値 菌の増殖を阻害・阻止 する性能を表す。	
	$10^4=10000$ コ	$10^7=10000000$ コ		

大腸菌 O157				
試 料	生菌数の対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18 時間培養後		
BK01	4.4	<1.3	<6.3 基準 2.2	<3.0 基準 0
	$10^4=10000$ コ	20 コ以下		
綿標準白布	4.4	7.5	※静菌活性値 菌の増殖を阻害・阻止 する性能を表す。	
	$10^4=10000$ コ	$10^7=10000000$ コ		

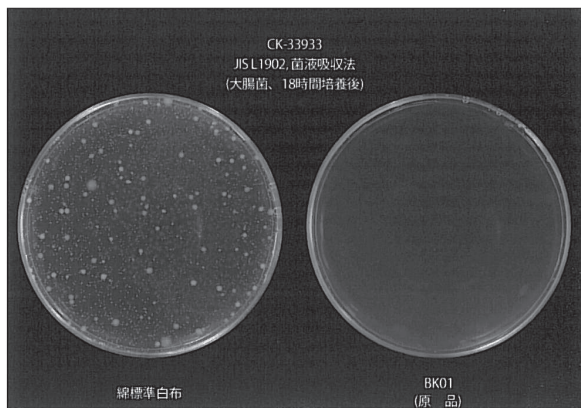
肺炎桿菌				
試 料	生菌数の対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18 時間培養後		
BK01	4.4	<1.3	<5.1 基準 2.2	<3.1 基準 0
	$10^4=10000$ コ	20 コ以下		
綿標準白布	4.4	7.4	※静菌活性値 菌の増殖を阻害・阻止 する性能を表す。	
	$10^4=10000$ コ	$10^7=10000000$ コ		

MRSA				
試 料	生菌数の対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18 時間培養後		
BK01	4.3	<1.3	<5.6 基準 2.2	<3.1 基準 0
	$10^4=10000$ コ	20 コ以下		
綿標準白布	4.4	6.9	※静菌活性値 菌の増殖を阻害・阻止 する性能を表す。	
	$10^4=10000$ コ	$10^7=10000000$ コ		

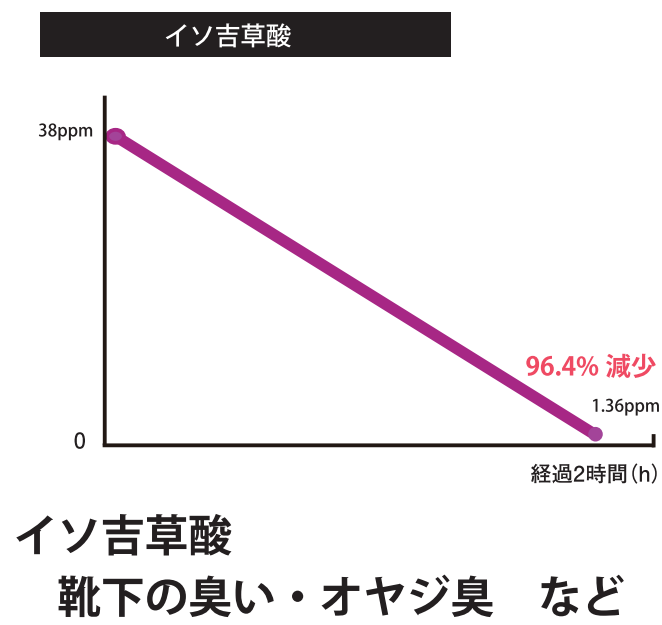
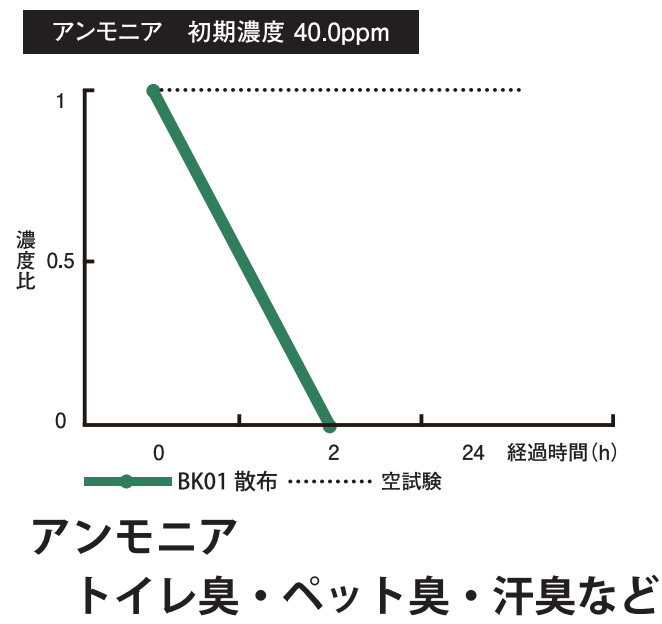
サルモネラ菌				
試 料	生菌数の対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18 時間培養後		
BK01	4.3	<1.3	<5.9 基準 2.2	<3.1 基準 0
	$10^4=10000$ コ	20 コ以下		
綿標準白布	4.4	7.3	※静菌活性値 菌の増殖を阻害・阻止 する性能を表す。	
	$10^4=10000$ コ	$10^7=10000000$ コ		



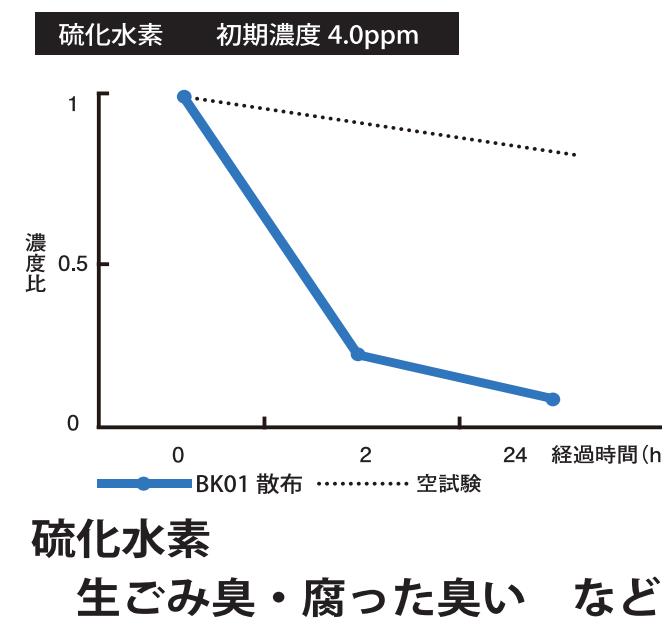
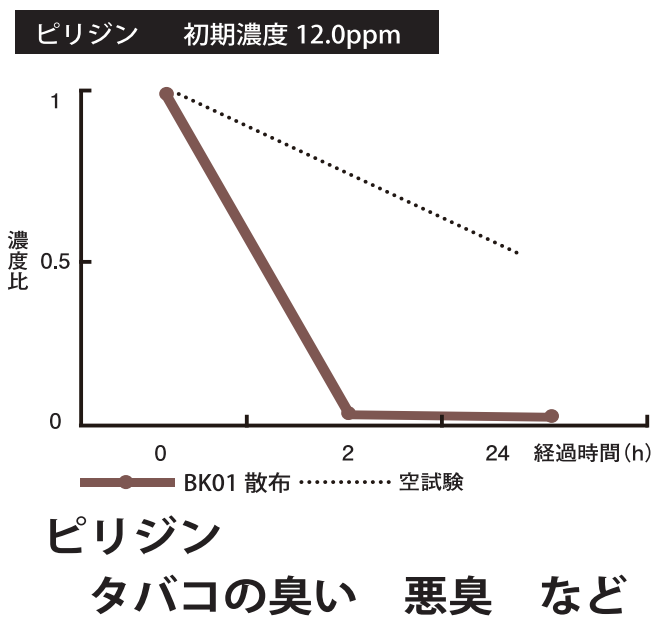
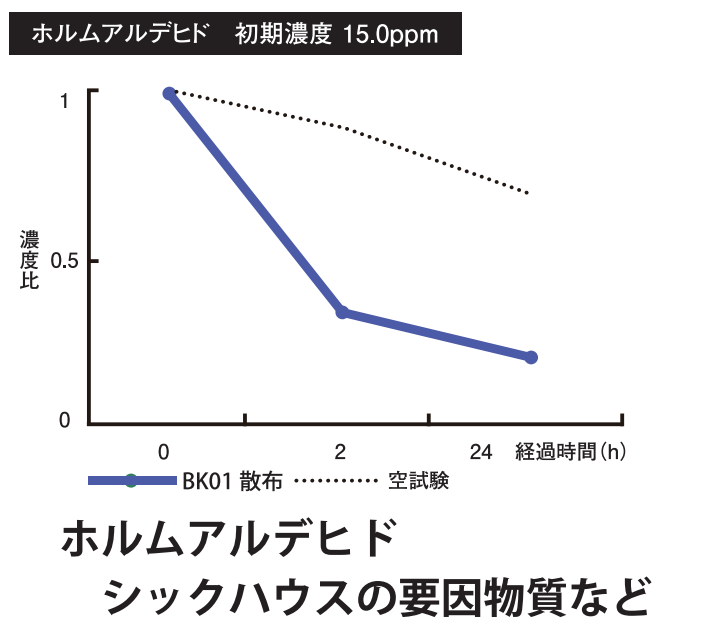
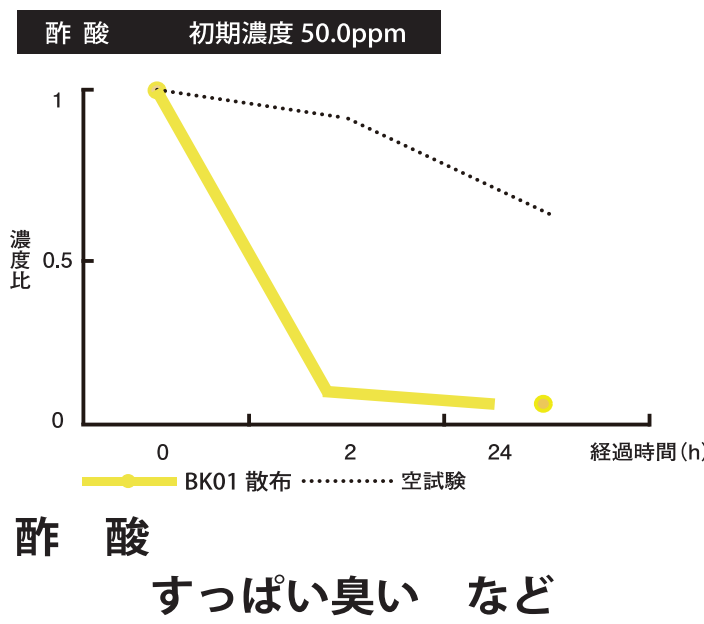
右:「BK01」を散布した場合は、菌がほぼ死滅。



◇消臭分解テスト



◇消臭分解テスト (財) 日本紡績検査協会調べ



◇持続性・即効性テスト

布地に BK-01 を噴霧し
3 週間放置した後
アンモニアの消臭
テストを実施。
15 分で 99% 減少率

	BK01	空試験
初発濃度	40	40
15分後	0.4	40
30分後	0.2	40
60分後	0.2未満	40
120分後	0.2未満	37.6

(PPM)
※ボーケン調べ

◇経口毒性テスト

第 208121749-001 号 page 1/3

雌マウスを用いた急性経口毒性試験

要 約

天然ミネラルミスト 分解式。を検体として、雌マウスを用いた急性経口毒性試験(限度試験)を行った。

試験群には2,000 mg/kgの用量の検体を、対照群には遊離対照として注射用水を雌マウスに単回経口投与し、14日間観察を行った。その結果、観察期間中に異常及び死亡例は認められなかった。このことから、検体のマウスにおける単回経口投与によるLD50値は、雌では2,000 mg/kg以上であるものと考えられた。

依頼者

株式会社 ナチュラ

検 体

天然ミネラルミスト 分解式。

試験実施期間

平成21年01月07日～平成21年02月05日

試験実施場所

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
東京都多摩市永山6丁目11番10号

試験責任者

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
安全性試験部 安全性試験課
川本 康晴

試験実施者

永井 武 , 小澤 美来 , 鈴木 美そら

要約すると・・・
経口毒性を数値化すると LD50
値で 2000mg/kg 以上である。
※この数値は、お塩やお砂糖など
と同じ数値です。

(財) 日本食品分析センター